ボーリング柱状図

調　査　名　旧真砂第一小学校跡施設大規模改造土質調査業務委託

ボーリングNo	5	3	4	0	3	0	6	5	0	0	1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市美浜区真砂2丁目3番1号					北緯	35° 38’ 24.9″	
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 25年 11月 26日 ～ 25年 11月 29日			東経	140° 4’ 8.8″	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM 9.94m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種		
総掘進長	30.43m									
試錐機	KANO-KR100					ハンマー落下用具	半自動式落下法			
エンジン	YANMAR NS60					ポンプ	KANO-V6			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					埋土・シルト混じり細砂	暗茶～褐～灰～暗灰			0.60m以浅、砂質粘土主体 0.60～0.90m、粘土混じり細砂主体、所々薄層の粘土挟在 以深、シルト混じり細砂主体 粘性弱く、不規則に少量のシルトが混じる 下部、貝殻片点在	11/26 1.40
2	7.69	2.25	2.25							
3					シルト混じり細砂	暗灰	緩い		砂の粒子ほぼ均一 含水やや多い 所々20～30㎜程度のブロック状のシルトを挟む 少量の貝殻片点在	
4	5.14	2.55	4.80							
5					細砂	暗灰～暗緑灰～暗褐灰～黄褐	中ぐらい～密な		砂の粒子均一 含水中位～やや多い	
6										
7									7.00～8.00m付近、色調が混在する 全体に貝殻細片点在 所々薄層状、シーム状のシルトが挟在する	
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14	-4.86	10.00	14.80							
15	-5.96	1.10	15.90		貝殻混じり細砂	淡黄褐	非常に密な		少量の中砂を含み、粒子不均一 含水中位 多量の貝殻片が混じる	
16	-6.76	0.80	16.70		粘土混じり細砂	黄褐灰	中ぐらい		含水中位 不規則に粘土を含有する	
17	-7.86	1.10	17.80		シルト混じり細砂	暗灰	中ぐらい		全体に少量のシルトが混じる 含水中位	
18	-8.41	0.55	18.35		砂混じりシルト	暗灰			20～40㎜程度、不規則に細砂を挟む 有機物混入	
	-8.96	0.55	18.90		砂混じり有機質シルト	黒			少量の細砂点在 黒泥状を呈する	
19	-9.96	1.00	19.90		有機質シルト	暗茶灰		硬い	有機質はやや分解が進んでいる 粘性中位	
20					細砂	暗黄褐～褐灰	密な～非常に密な		含水中位 砂の粒子ほぼ均一 全体に少量のシルトが混じる	
21										
22										
23										
24	-14.76	4.80	24.70						下部、20㎜程度の厚さのブロック状の粘土を挟む	
25	-15.86	1.10	25.80		粘土混じり細砂	淡褐灰	密な		含水中位 少量の粘土をブロック状に挟む	
26					細砂	褐灰	密な		砂の粒子やや不均一 含水中位 少量の砂混じる	
27	-17.66	1.80	27.60							

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	3	4	3	10／30
1.45 2.15	1	1	1	3／30
2.45 3.15	1	3	1	5／30
3.45 4.15	1	2	2	5／30
4.45 5.15	4	4	4	12／30
5.45 6.15	4	5	6	15／30
6.45 7.15	5	7	9	21／30
7.45 8.15	7	9	10	26／30
8.45 9.15	9	9	10	28／30
9.45 10.15	7	9	10	26／30
10.45 11.15	8	10	12	30／30
11.45 12.15	11	12	16	39／30
12.45 13.15	11	13	17	41／30
13.45 14.15	8	12	15	35／30
14.45 15.15	16	20	23	59／30
15.45 16.15	5	8	13	26／30
16.45 17.15	7	8	10	25／30
17.45 18.15	5	2	3	10／30
18.45 19.15	2	3	5	10／30
19.45 20.15	12	12	10	34／30
20.45 21.15	20	21	19／7	60／27
21.42 22.15	17	25	18／5	60／25
22.40 23.15	17	20	23／9	60／29
23.44 24.15	13	20	27	60／30
24.45 25.15	10	15	17	42／30
25.45 26.15	12	12	15	39／30
26.45 27.15	12	13	20	45／30
27.45				

N値

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果
3.00	孔内水平載荷試験

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法
1.15	P1	㊀
2.15	P2	㊀
3.15	P3	㊀
5.15	P4	㊀
7.15	P5	㊀
10.15	P6	㊀
12.15	P7	㊀
14.15	P8	㊀
15.15	P9	㊀
16.15	P10	㊀
17.15	P11	㊀
19.15	P12	㊀

室内試験（　）	掘進月日
	11／26
	11／27

| | | |

ボーリング柱状図

調　査　名　旧真砂第一小学校跡施設大規模改造土質調査業務委託

ボーリングNo	5	3	4	0	3	0	6	5	0	0	2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No．2	調査位置	千葉市美浜区真砂2丁目3番1号					北緯	35° 38’ 27.1″	
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 25年 11月 30日 ～ 25年 12月 5日			東経	140° 4’ 10.2″	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM 9.88m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種		
総掘進長	30.35m									
試錐機	KANO-KR100					ハンマー落下用具	半自動式落下法			
エンジン	YANMAR NS60					ポンプ	KANO-V6			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					埋土・シルト混じり細砂	黒茶～褐灰～暗灰			地表部、アスファルト・コンクリート（厚さ5cm）、砕石（厚さ25cm）が敷設される 0.30～0.50m、粘土主体 0.50m以深、粘土、及びシルト混じりの細砂で構成される	12/4 1.70
2	7.48	2.40	2.40							
3	5.98	1.50	3.90		砂混じりシルト	暗灰		軟らかい	含水やや多く、粘性弱い ブロック状（10～35mm程度）に細砂を挟む	
4	4.98	1.00	4.90		シルト混じり細砂	暗灰	緩い		含水中位 不規則にシルトが混じる	
5					細砂	暗褐灰～褐灰～黄褐	中ぐらい～密な		含水中位、砂の粒子ほぼ均一 所々少量の貝殻片が混じる	
6										
7										
8										
9									6.00m、9.00m付近、色調が混在する	
10										
11										
12										
13									下部、少量の雲母片が混じる	
14	-5.02	10.00	14.90							
15	-5.92	0.90	15.80		貝殻混じり細砂	暗褐灰	密な		含水中位 貝殻片を多量に含む	
16	-6.82	0.90	16.70		砂質シルト	暗灰		硬い	粘性中位 貝殻片点在	
17	-7.92	1.10	17.80		シルト質細砂	暗青灰	中ぐらい		含水中位 所々20～40mm程度の厚さのシルトを挟む	
18	-8.82	0.90	18.70		シルト混じり細砂	暗灰	密な		含水中位 シルト混在	
19	-9.32	0.50	19.20		有機質粘土	黒茶			粘性中位 腐植物点在	
20	-9.92	0.60	19.80		粘土混じり細砂	黄茶褐			不規則に粘土を挟む	
21					細砂	暗黄褐～暗褐灰	密な～非常に密な		含水中位 砂の粒子ほぼ均一	
22										
23									22.00m、25.00m付近、貝殻片点在 雲母片混じる	
24										
25										
26	-16.92	7.00	26.80							
27					貝殻混じり細砂	暗褐	密な		貝殻片多量に混在	

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	1	1	4／30	4
1.45					
2.15	1／31			1／31	1
2.46					
3.15					
3.75	ハンマー自沈			0／60	0
4.15	1	2	2／15	5／35	4
4.50					
5.15	4	5	7	16／30	16
5.45					
6.15	5	7	10	22／30	22
6.45					
7.15	7	8	9	24／30	24
7.45					
8.15	6	7	9	22／30	22
8.45					
9.15	5	6	6	17／30	17
9.45					
10.15	6	8	9	23／30	23
10.45					
11.15	8	8	10	26／30	26
11.45					
12.15	6	6	12	24／30	24
12.45					
13.15	10	11	14	35／30	35
13.45					
14.15	10	15	17	42／30	42
14.45					
15.15	12	11	12	35／30	35
15.45					
16.15	3	2	4	9／30	9
16.45					
17.15	4	5	10	19／30	19
17.45					
18.15	8	12	14	34／30	34
18.45					
19.15	9	12	15	36／30	36
19.45					
20.15	19	25	16／5	60／25	72
20.40					
21.15	14	16	15	45／30	45
21.45					
22.15	9	12	16	37／30	37
22.45					
23.15	23	37		60／20	90
23.35					
24.15	20	35	5／1	60／21	86
24.36					
25.15	12	23	25／8	60／28	64
25.43					
26.15	20	25	15／7	60／27	67
26.42					
27.15	8	12	13	33／30	33
27.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日

12／2

12／3

| | | |